

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

〇〇〇年 〇月 〇日

(あて先)
越谷市長

押印不要です。また、ホームページに掲載するため、代表者以外の担当者名等の個人情報に記載しないでください。

提出者 埼玉県越谷市〇〇△-△-△
住所 医療法人〇〇 〇〇病院
氏名 理事長 〇〇 〇〇
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

日本標準産業分類上の業種を記入してください。

前年度を記入してください。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、〇年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|-----------------------|----------------------|
| 事業場の名称 | 医療法人〇〇 〇〇病院 |
| 事業場の所在地 | 越谷市〇〇△-△-△ |
| 事業の種類 | 医療業 |
| 特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間 | 〇〇〇年4月1日から 〇〇〇年3月31日 |

前年度に提出した特別管理産業廃棄物処理計画書に記載した計画期間、目標値を記入してください。
(※ 前年度実績ではありません。)

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|--------------------------|------|---------------------------|------|
| 排出量 | 75 t | 全処理委託量 | 75 t |
| 自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量 | - t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 35 t |
| 自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量 | - t | 再生利用業者への処理委託量 | - t |
| 自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量 | - t | 認定熱回収業者への処理委託量 | - t |
| 自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量 | - t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | - t |

電子情報処理組織の使用に関する事項

| | |
|------------------------------------|-----------------------|
| 特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。) | 前々年度 78 t 前年度 70 t |
|------------------------------------|-----------------------|

(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)

電子マニフェスト導入済み。

※事務処理欄

PCB廃棄物を除いた特別管理産業廃棄物の前々年度、前年度の実績を記入し、今後の電子マニフェストの使用に関する取組等を記入してください。

前年度の実績値を記入してください。特別管理産業廃棄物の種類が2種類以上ある場合は種類ごとに1枚ずつ作成してください。

※①排出量 = (②+⑧自ら再生利用を行った量) + (⑦自ら中間処理により減量した量) + (③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量) + (⑩全処理委託量)

②当該事業場から発生した特別管理産業廃棄物のうち、中間処理をせず直接自社で再生利用した量を記入してください。

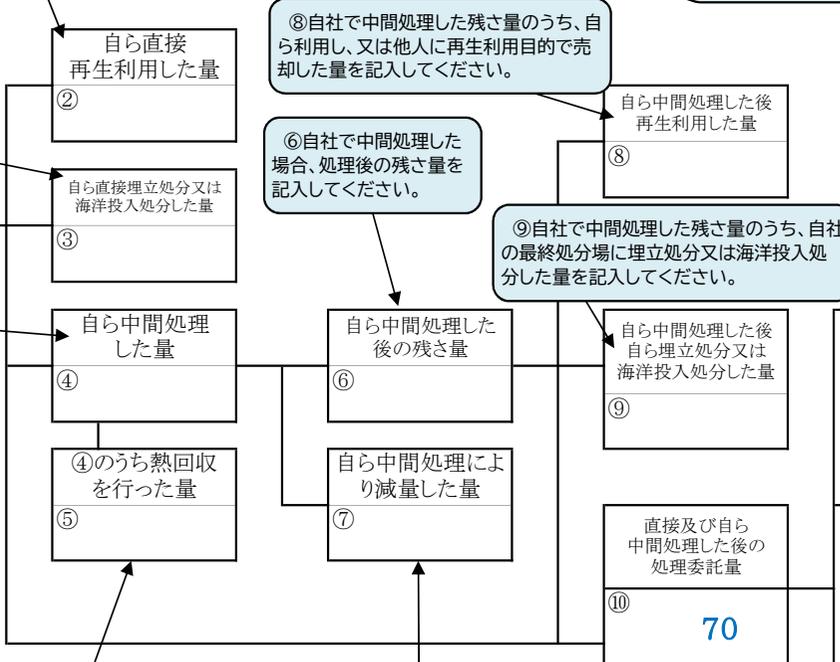
計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類： **感染性産業廃棄物**)

③当該事業場から発生した特別管理産業廃棄物のうち、中間処理をせず直接自社の最終処分場に埋立処分又は海洋投入処分した量を記入してください。

有償物量
排出量
① 70

①当該事業場から発生した特別管理産業廃棄物の量を記入してください。

④当該事業場から発生した特別管理産業廃棄物のうち、自社で中間処理をした特別管理産業廃棄物の総量を記入してください。



⑫特別管理産業廃棄物処理業者に中間処理及び最終処分を委託した量のうち、処理業者に再生利用を委託した量を記入してください。

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

| 項目 | 実績値 |
|-----------------------------|-----|
| ① 排出量 | 70 |
| ②+⑧ 自ら再生利用を行った量 | 0 |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0 |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0 |
| ③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 |
| ⑩ 全処理委託量 | 70 |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 30 |
| ⑫ 再生利用業者への処理委託量 | 0 |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0 |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 |

⑤自社で中間処理した特別管理産業廃棄物のうち、自社で熱回収を行った特別管理産業廃棄物の中間処理前の量を記入してください。

⑦自社で行った中間処理により減量した量を記入してください。(④から⑥を引いた量)

⑪特別管理産業廃棄物処理業者に中間処理及び最終処分を委託した量のうち、平成23年度から認定制度が開始された優良認定処理業者へ委託した量を記入してください。

⑭特別管理産業廃棄物処理業者に中間処理及び最終処分を委託した量のうち、認定熱回収施設設置者以外で、熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量を記入してください。

⑬特別管理産業廃棄物処理業者に中間処理及び最終処分を委託した量のうち、平成23年度から認定制度が開始された認定熱回収業者への焼却処理委託量を記入してください。

(第2面)

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(以下「令」という。)第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業実績値を廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前々年度及び前年度における特別管理産業廃棄物の排出量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。)並びに電子情報処理組織使用義務者にあつては前年度に実施した電子情報処理組織の使用に関する取組(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当したときは、その旨及び理由を含む。)について記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。